2019年8月20日 研修記録

「3つ折りの家庭用防災パンフ」の作り方

マイボックスより防災パンフ作業前の資料をダウンロードする。(資料の中での作業)

最初に <伝言を残すとき>「171」に~「9」を押してまでを範囲指定、番号ライブラリーで番号を付ける。 <伝言を聞くとき>も同じように番号を付ける

<非常用持ち出ししリストを表にする>

情報機器~ウエットティッシュまでを範囲指定

挿入~表~文字列を表に をクリック。

表の中にカーソルを入れレイアウト(検索の前にある方)~左に列を挿入クリック。

左の表の情報機器を右の表に移す(切り取り~貼り付け)以下の非常食、貴重品、衣料品、その他も同じ。 空白の行はレイアウトの削除~行の削除で消し非常食~その他をそれぞれ範囲指定セルの結合で1枠に。 表の幅を整える。

<地震が起きたときの心構えを図表にする>

Point1~Point7 までを範囲指定してコピーをクリックしてから挿入~スマートアート~手順 改行型蛇行ステップ~OK。 図表が表示されるので図表の横カーソルの入っている所に貼り付け。



Point1 まで戻り大きな揺れの前にカーソルを置き Tab キーで移動。 以下 7 まで同様にして移動させる。 P0into1・2・3・4・5・6・7 を中央揃えにする。 余分なテキストは Back で削除。

ここに文字を入力してください	×	0	-(
Point 1	Point	1 > 大ちな編れ > 考の安全を 文響したら > 学る > Ports > 大を使って > 編れが取ま > 満大 いた懸合は > ってから > 満大	まる
• 大きな揺れを感じたら	Paint	tS <mark>> 老や戸を開</mark> > 記録出口を > Point4 > 整外で地感 > ブロック等 > 看板に (けて → 満在する > Point4 > たあったら > やガラス、 > か) L
 身の安全を守る 	Paint	tő > ^ラジオなど > 直しい情報 > Point6 > 在隣の安否 > 数出や数度 > Point を施眠し > に協力する > Point	st 7
• Point 2	▼ ■ 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	^{ガス} > 元絵を切り > 超現所に登 > [テキスト] > [テキスト] > [テキスト] > [テキスト] > [テキスト] > [テキスト]	R 1 1
改行型蛇行ステップ		0	_(

図表選択~書式~文字の折り返し~前面。(四隅のハンドルをドラッグしてサイズ変更が可能に)

・用紙のサイズ設定

ページ設定から印刷の向き<横、上下余白<12、左右余白<0に設定。

レイアウト~段組~段組の詳細~3段にして、境界線を引くにチェックを入れる。

3段に配置

避難場所の先頭クリック~レイアウト~区切り~段区切り。

「2019」「非常用持ち出し品リスト」も同様に改段する。

表・裏面の調整・・タイトルを入れるので(テキストボックス縦)表面はインデントを使い裏面の表は幅の調整で。 両面印刷は次回行う。